52 1 PN="57-140073"

?t 2/5/1

2/5/1

DIALOG(R) File 347: JAPIO

(c) 2002 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

00989773 **Image available**
SOLID-STATE IMAGE PICKUP DEVICE

PUB. NO.: **57-140073** [JP 57140073 A] PUBLISHED: August 30, 1982 (19820830)

INVENTOR(s): NAKAMURA MASAAKI

APPLICANT(s): FUJITSU LTD [000522] (A Japanese Company or Corporation), JP

(Japan)

APPL. NO.: 56-024449 [JP 8124449]

FILED: February 20, 1981 (19810220)

INTL CLASS: [3] H04N-005/30; H01L-031/10

JAPIO CLASS: 44.6 (COMMUNICATION -- Television); 42.2 (ELECTRONICS --

Solid State Components); 44.7 (COMMUNICATION -- Facsimile)

JAPIO KEYWORD:R107 (INFORMATION PROCESSING -- OCR & OMR Optical Readers)
JOURNAL: Section: E, Section No. 144, Vol. 06, No. 238, Pg. 152,

November 26, 1982 (19821126)

ABSTRACT

PURPOSE: To improve the compensation accuracy of dark current, by the constitution that a dark current component and a signal component are separately transferred and outputted in each charge transfer section, in a image pickup device which reduces the effect of the dark current.

CONSTITUTION: The 1st and 2nd charge transfer sections CCD1 and CCD2 are located at both sides of a sensor section via transfer gates TG3 and TG3'. Charges produced in signal detection cells 01-06 are transferred in a cell OB at the outside of the CCDs 1 and 2 and charges generated in dark current detection cells 01'-06' are transferred in an inside cell OA. Each charge separately transferred in the CCDs 1 and 2 is amplified and outputted at output terminals O(sub a), O(sub ad) and O(sub b), O(sub bd). By taking the difference of the output voltages among the output terminals O(sub a), O(sub ad) and O(sub b), O(sub bd) and synthesizing them, a voltage only with a signal component without dark current component is obtained.

S3 1 PN="58-111579"

?t 3/5/1

3/5/1

DIALOG(R) File 347: JAPIO

(c) 2002 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

01174179 **Image available**
SOLID-STATE IMAGE PICKUP DEVICE

PUB. NO.: 58-111579 [JP 58111579 A]

PUBLISHED: July 02, 1983 (19830702)

INVENTOR(s): ANDO HARUHISA

OBA SHINYA
TAKEMOTO KAYAO
NAKAI MASAAKI
OZAKI TOSHIBUMI
AKIYAMA TOSHIYUKI
AOKI MASAKAZU
IMAIDE TAKUYA
TAKAHASHI KENJI
NAGAHARA SHUSAKU

APPLICANT(s): HITACHI LTD [000510] (A Japanese Company or Corporation), JP

(Japan)

APPL. NO.: 56-209221 [JP 81209221]

FILED: December 25, 1981 (19811225)

INTL CLASS: [3] H04N-005/30; H01L-027/14

JAPIO CLASS: 44.6 (COMMUNICATION -- Television); 42.2 (ELECTRONICS --

Solid State Components)

JAPIO KEYWORD: R098 (ELECTRONIC MATERIALS -- Charge Transfer Elements, CCD &

BBD)

JOURNAL: Section: E, Section No. 201, Vol. 07, No. 222, Pg. 8, October

04, 1983 (19831004)

ABSTRACT

PURPOSE: To detect optical signals only without fixed pattern noise, by providing the optical signals including the fixed pattern noise and the fixed pattern noise itself separately in CTDs at the horizontal blanking period and taking the signal difference during the horizontal scanning period.

CONSTITUTION: A vertical signal line 4 is swept out at the initial stage of a horizontal blanking period and excessive charges not signals are swept out externally through a gate 10. The charges remained are read in the CTD13 via gates 5, 6 and 11 as the fixed pattern noise. The charges remained on a vertical signal line 4, a picture element (a) and optical signal charge for lateral one line's share are read to the CTD8 through the gates 5 and 6. The signals read in the CTDs 8 and 13 are outputted only for the optical signal component via a differential amplifier 15.

(19) 日本国特許庁 (JP)

① 特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭58—111579

⑤ Int. Cl.³
 H 04 N 5/30
 H 01 L 27/14

識別記号

庁内整理番号 6940-5C 6819-5F ③公開 昭和58年(1983)7月2日発明の数 1審査請求 未請求

(全 5 頁)

郊間体撮像装置

②特 願 昭56-209221

②出 願 昭56(1981)12月25日

⑫発 明 者 安藤治久

国分寺市東恋ヶ窪1丁目280番 地株式会社日立製作所中央研究 所内

⑩発 明 者 大場信弥

国分寺市東恋ケ窪1丁目280番 地株式会社日立製作所中央研究 所内

⑩発 明 者 竹本一八男

国分寺市東恋ヶ窪1丁目280番 地株式会社日立製作所中央研究 所内

⑫発 明 者 中井正章

国分寺市東恋ケ窪1丁目280番 地株式会社日立製作所中央研究 所内

⑪出 願 人 株式会社日立製作所 東京都千代田区丸の内1丁目5

番1号

砂代 理 人 弁理士 薄田利幸

最終頁に続く

明 細. 書

発明の名称 固体嫌像装置

特許請求の範囲

1. 水平プランキング期間で①垂直信号線の製似信号を読み出し、その後、②垂直信号線の信号を水平レジスタであるCTD(Charge Transfer Device)に読み出し、③水平走査期間中はCTDを駆動して信号読み出しを行なう固体複像装置において、水平レジスタ部が、転送ゲートをはさむ二本のCTDから構成されることを特徴とする固体操像装置。

発明の詳細な説明

本発明は、受光部にホトダイオードアレーを散け、読み出し用水平レジスタとして電荷移送業子(Charge Transfer Device、以下CTDと略す)を設けた2次元固体機像装置に関するものである。 第1回は、受光部にダイオードアレーを、読み出しレジスタにCTDを設けたホトセンサの1例を示すものである(実顧略54-157030号)。 MISトランジスタ、3は垂直走査回路、4は垂直信号線、5(5′)。6(6′)はゲートMISトランジスタ、7(7′)は出力アンプ、8(8′)は水平レジスタとしてのCTD、9(9′)はCTDの入力部であり、10(10′)はブルーミング抑圧回路である。音通、CTD8(8′)は2柏(Hi、Hi、バルス)もしくは数4相で駆動される。水平走査期間中に垂直信号線4に蓄積された、ブルーミングや垂直スメアなどの数似信号を、水平プランキング期間の最初にゲート5と10を通して外部に掃き出す。その後、第1図②で示した横一行の画気が選択され、一行分の信号は一括して上方の②チャネルのCTDレジスタ8に移送され、それぞれのメモリ部にストアされる。

以上の動作を水平プランキング期間の前半に行ない、後半は同様に第1図下方のBチネヤネの CTDレジスタに図中⑤で示したホトダイオード の横一行分の信号をお送しストブする。水平走登 期間はゲート 6,6'を offとし、CTDを駆動し て出力アンプ 7,7'から2ラインの信号が同時に 飲み出される。 2 ラインの信号を同時に飲み出す のは、単板カラーセンサとしての画像の解像度を 向上させるためである。第 2 図に各パルス、特に 水平フランキング期間前半のタイミングチャート を示してある。

さて、以上の例では、第1凶に示したトランジスタ5,6,10の特性はらつきのために固定パターン雑音が発生し、これを完全に無くすことは 値めて難しい。

本発明は、以上述べた固定パターン雑音を抑圧 して、固体機像素子の性能を向上させるものであ る。

本発明は、水平プランキング期間に固定パターン雑音を第1のBCDに呼び込み、続いて光信号と固定パターン雑音を第2のBCDに呼び込み、水平走査期間に第1、第2のBCD出力の差動をとることにより、固定パターン雑音のない光信号たけを検出する固体機像素子を実現するものである。

第3図に本発明の実施例を示す。第3図1~10,

の光信与電荷に対しても①~④の過程と同様に、 CTD8', 13'に飲み込む。

水平走査期間は、ゲート 5 , 6 , 5′, 6′, 1 1 , 1 1′ を off して C T D 8 , 1 3 , 8′, 1 3′ を駆動し、光信号と固定パターン雑音、固定パターン雑音が同じタイミングで順次読み出され、差動アンプ1 5 , 1 5′により光信号成分だけを出力する。

このようにすれば、従来の実施例で問題であつた固定パターン雑音を十分抑圧でき、同時に、スメナ現象に対しても全く同じ原理で十分抑圧できる。したがつて本発明により固体機像素子の性能の者しい向上を期待する事ができる。

第4凶に本発明の別の実施例を示す。この実施例の特長は、水平レジスタとしてのCTDが、3相駆動CTD(特許 K928711)である事である。たか第4凶中、8,13以外は第3凶と同じものである。CTD8,13は3相のレジスタであるので、3相のうち2つの相に対応する箇所に情報を査積することができる。したがつて2画案(凶中③と⑩)からの2つの信号を一つのCTD8

1'~10'は異1図と同じであり、本発明の特徴に CTD8に並列に設けたCTD13(12は BCD13の入力部、14は出力部)と、CTD8, 13間に設けた転送ゲート11、そして差動アン ブ15を付加したことである。11'~15'は11 ~15と同じものである。この実施例においては 水平ブランキング期間の動作は次のようになる。 ①水平ブランキング期間の動作は次のようになる。 ①水平ブランキング期間の動作は次のようになる。 ・ 撮除し、信号ではない余分な電荷をゲート10を 通して外部へ精き出す。

②①で外部へ掃き出し切れずに垂直信与額4 に残つた電荷を、ゲート5,6,11を速してCTD13に飲み込む(固定パターン雑音の飲み込み)。

③再び①の動作を行なり。

④③で外部へ掃き出し切れずに垂直信与額4に低つた電荷と、 画素③およびその模方向一行分の光信号電荷を、ゲート5、6を適してCTD8に飲み込む(固定パターン雑音と光信号電荷の飲み込み)。

以上の動作の後、幽棠⑩をよびその横方向一行分

にストアすることができる。この実施例において は水平プランキング期間の動作は次のようになる。 ①水平プランキング期間の敷初に軽直信号線4を 掃除し、信号ではない余分な電荷をゲート10を 通して外部へ掃き出す。

②①で外部に揺き出し切れずに垂直信号級4に残つた電荷を、ゲート5,6,11を通してCTD13に飲み込む(固定パターン雑音の飲み込み)。

③再び①の動作を行なう。

④③で外部に揺き出し切れずに垂直信号線4に残った電荷と、画素@およびその模方向一行分の光に号電荷を、ゲート5,6を通してCTD8に飲み込む(固定バターン雑音と光信号電荷の飲み込み)。

以上の動作の後、CTDを1相分だけシフトし、 次いで画素®に該当する一行分の光信号電荷に対 しても®~③の過程を経て、CTD13,8にそれ れぞれ、固定パターン雑音、固定パターン雑音と 光信号を眺み込む。

水平走査期間は、ゲート5, 6, 11を off し

てCTD8、13を駆動し、光信号と固定パターン雑音、固定パターンが同じタイミングで順次読み出され、差動アンブ15により光信号成分だけを出力する。このようにすれば、固定パターン雑音、スメア現象の十分を抑圧が可能となるはかりでなく、ピン数の低減にも効果がある。

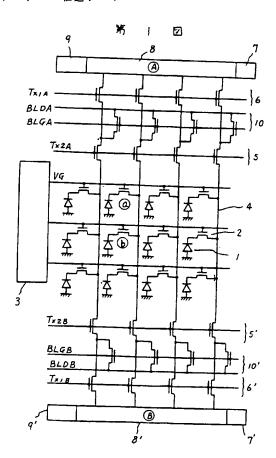
本発明によれば、固定パターン雑音を含む光信 ちと固定パターン雑音との差信号を得ることがで きるので、原理的に固定パターン雑音を無くする ことができる。さらに、スメア規象についても全 く同じ原理で完全に抑圧できる。

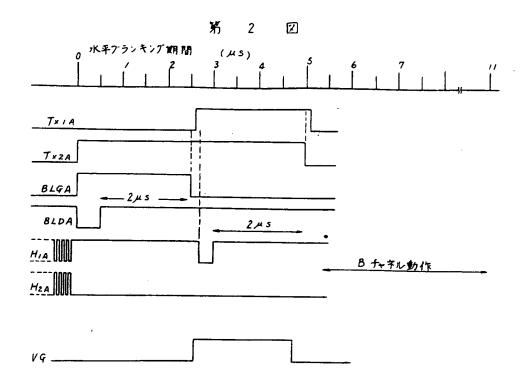
図面の簡単な説明。

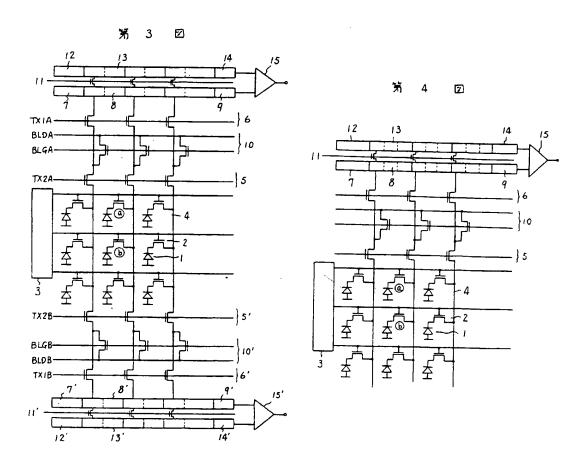
第1図はCTDレジスタ読み出し方式による MOS型機像装置の構成を示す図、第2図は第1 図における駆動パルスを示す図、第3図は本考案 の実施例を示す図、第4図は本発明の他の実施例 を示す図である。

1 …ホトダイオード、2 … 垂直スイッチ (絶縁ゲート型電界効果トランジスタ等)、3 … 垂直走査回路、4 … 垂直信号出力線、5,6 … 転送ゲート

(絶縁ゲート型電界効果トランジスタ等)、8… CTD、10…リセットゲート(絶縁ゲート型電 界効果トランジスタ等)、11…転送ゲート、 13…CTD、15…差動アンプ。 代理人 弁理士 海田利幸







第1頁の続き

⑫発 明 者 尾崎俊文

国分寺市東恋ヶ窪1丁目280番 地株式会社日立製作所中央研究 所内

⑫発 明 者 秋山俊之

国分寺市東恋ケ窪1丁目280番 地株式会社日立製作所中央研究 所内

仍発 明 者 青木正和

国分寺市東恋ヶ窪1丁目280番 地株式会社日立製作所中央研究 所内

切発 明 者 今出宅哉

横浜市戸塚区吉田町292番地株 式会社日立製作所家電研究所内

⑩発 明 者 髙橋健二

国分寺市東恋ヶ窪1丁目280番 地株式会社日立製作所中央研究 所内

⑫発 明 者 長原脩策

国分寺市東恋ヶ窪1丁目280番 地株式会社日立製作所中央研究 所内